

## 製品(溶接部)申請書関係記載例

・ 電気工作物の溶接部評価申請書	.....	1
・ 希望する認証範囲(評価申請図書リスト)	.....	2
・ 溶接明細書	.....	3
・ 変更届出書	.....	4

本記載例集の著作権は、一般財団法人発電設備技術検査協会 認証センター(以下 認証センターという)に帰属しており、認証センターに無断で転用等することを禁ずる。  
但し、認証センター宛の申請に本記載例集を用いる場合は除く。

受理番号

## 電気工作物の溶接部評価申請書

申請書番号 製 A1-0001

申 請 日 20XX年 〇月 〇日

一般財団法人 発電設備技術検査協会  
認証センター 御中

住所 東京都港区一丁目1番1号

名称 株式会社〇〇〇

代表者役職及び氏名 工場長 発電 太郎



他認証機関でプロセスを取得されていても、申請頂きます。申請にあたり、認証に係わる規程等の要求事項を遵守し、製品(溶接部)の提供することに同意致します。

溶接施工工場の名称及び所在地		<b>株式会社〇〇〇 東京都港区一丁目1番1号</b>	
電気工作物の溶接管理プロセスに関する事項	認証取得の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 登録済み <input type="checkbox"/> 登録申請中( 年 月取得予定)	
	登録機関の名称	<b>一般財団法人 発電設備技術検査協会 認証センター</b>	
	認証(登録)書番号	<b>GPC-△△</b>	
	認 証 基 準	電気工作物の溶接部に関する民間製品認証規格(火力) TNS-S3101-2011 8.1「溶接施工工場のプロセス認証」 JIS Z3400 ベース基準	
電気工作物の概要	発 電 所 名	<b>株式会社〇〇〇発電所</b>	
	施 設 番 号	<b>第一号機</b>	
	機 器 概 要	<b>給水配管</b>	
	I C S コード	<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー及び熱伝達工学一般(27.010) <input type="checkbox"/> ガス及び蒸気タービン、蒸気機関(27.040) <input type="checkbox"/> ボイラ及び熱交換器(27.060.30) <input type="checkbox"/> 燃料電池(27.070)	
電気工作物の溶接部に関する民間製品認証規格(火力)TNS-S3101-2011		<input checked="" type="checkbox"/> 8.2「溶接部の製品評価による認証」 <input type="checkbox"/> 8.5「その他の評価基準」( ) (注2)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 溶接設計 <input checked="" type="checkbox"/> 溶接部の材料、開先、溶接の作業、 <input checked="" type="checkbox"/> 溶接後熱処理	<input type="checkbox"/> 非破壊試験 <input type="checkbox"/> 機械試験 <input checked="" type="checkbox"/> 耐圧試験(外観検査を含む)
評価を受けようとする場所及び予定時期(年月)		<input type="checkbox"/> 工場( 年 月~ 年 月) <input checked="" type="checkbox"/> 現地( <u>20XX年 〇月~ 20XX年 〇月</u> ) <input type="checkbox"/> その他(検査項目: 場所: 所在地: ) ( 年 月~ 年 月)	
備 考			

記入上の注意

1. 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
2. 「その他の評価基準」の場合、( )に当該評価基準を特定しうる情報(評価基準の名称、根拠文書の番号及び発行日等)を記載すること。

受理番号

申請書番号: 製 A1-0001

希望する認証範囲(評価申請図書リスト)

(改訂: 0 提出日: 20XX年〇月〇日)

番号	機器の 識別番号	機器名称	機器区分	溶接部の設計図 (開先形状図を含む)	溶接部詳細一覧表	ICSコード
1	A-1	給水配管 A	熱交換器等	D0001-001 REV.0	S0001-001 REV.0	27.010
2	A-2	給水配管 B	熱交換器等	D0001-002 REV.0	S0001-002 REV.0	27.010
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						

「機器の識別番号」欄には、機器を特定する番号を記載ください。「機器の識別番号」は認証書の記載事項となりますので、認証書及び本申請書により機器が特定可能となる番号としてください。  
(例えば、最終評価時に構造物に打刻する刻印番号、等)

ICSコードについては、PCC-1422『電気工作物に係わる申請及び評価規則』の17ページを参照。

で囲った部分は、  
評価完了後に発行する認証書の記載事項  
となります。

備考:

1. 認証を希望する機器について、機器の識別番号を特定して申請する。
2. 申請書受理後の申請範囲の追加は出来ません。
3. 溶接部の設計図(開先形状図を含む。)及び溶接部詳細一覧表は、溶接事業者検査に適用した図書番号を改訂番号を含めて記載する。
4. 上記の図書を変更した場合は、変更届出書に改訂箇所を明示した本紙及び変更した図書を添付し、提出する。

**溶接明細書**

(改訂 0 提出日 20XX 年〇月〇日)

溶接部の材料規格		<input checked="" type="checkbox"/> 発電用火力設備の技術基準の解釈 <input type="checkbox"/> その他(既設材料、社内規格等)(※1)
溶接部の設計		<input checked="" type="checkbox"/> 発電用火力設備の技術基準の解釈 <input type="checkbox"/> その他(※1)
溶接棒、溶加材又は心線の規格		<input checked="" type="checkbox"/> 日本工業規格(JIS) <input type="checkbox"/> アメリカ溶接協会規格(AWS) <input type="checkbox"/> その他(※1)
溶接施工法の整理番号(※2)		〇〇-〇、△△-△
溶接設備	溶接機の種類	ティグ溶接機、交流アーク溶接機
	溶接後熱処理設備の種類及び容量	台車式熱処理炉 最高加熱温度 950℃
非破壊試験設備の種類及び容量		放射線透過試験設備 250kVp
機械試験設備の種類及び容量		万能試験機 500kN
その他の試験検査設備		別紙「試験・検査設備リスト」参照
要員関係	溶接士の資格	T W-3r R-1、A W-4r F-4
	非破壊試験技術者の資格	JIS Z 2305 RT レベル 2
備考		-

[ ] で囲った部分は、使用する施工法の整理番号、設備及び要員の資格を記載して下さい。管理上、使用しているリスト等を添付しても可。

(記入上の注意)

1. 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
2. 上記の記載事項で、溶接管理プロセス、溶接施工法、溶接士技能に係る認証・承認を取得していない場合は、認証・承認の取得予定時期について明示する。

(注記)

- ※1: 該当する場合、規格に関する証明書を添付する。
- ※2: 溶接施工法が評価基準に適合していることを証明する資料を添付する。

# 変更届出書(第 回変更)

申請書番号: 製 A1-0001

変更届出日: 20XX 年△月○日

一般財団法人発電設備技術検査協会  
認証センター 御中

溶接管理技術者又は代務者の氏名  
としてください。

溶接管理技術者等  
役職及び氏名

印

次のとおり、申請書類の内容を変更したので届け

**【記載例】**

変更前、変更後、変更理由等を記入し変更内容の概要を記入して下さい。複数ページに渡る場合等には別紙にしても構いません。

申 請 書 番 号 及 び 年 月 日				
受 理 番 号 及 び 年 月 日				
変 更 内 容	変更前		変更後	変更理由
	1	図面番号 PCC-001 REV.0 最高使用圧力 10.0MPA 耐圧試験圧力 15.0MPA	図面番号 PCC-001 REV.1 最高使用圧力 10.6MPA 耐圧試験圧力 15.9MPA	
	2	溶接部詳細一覧表 PCK-001 REV.0 耐圧試験圧力 15.0MPA	溶接部詳細一覧表 PCK-001 REV.1 耐圧試験圧力 15.9MPA	
	3	希望する認証範囲 (PCF1422-102A) 改訂 0	希望する認証範囲 (PCF1422-102A) 改訂 1	
備 考				
F A X 番 号 (貴社 FAX 番号をご記入願います。)				

(備考)

用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とする。

(以下 JAPEIC-MS&PCC 使用)

本変更届出書を受理しましたので、お知らせします。

JAPEIC-MS&PCC  
受 理 印

